

大会テーマ

教育と研究の現場から考える 大学のグランドデザイン

——「もう一つの『大学評価』宣言」に立ち戻って——

2018年11月に公表された、中央教育審議会の「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)」は、2040年までの社会変化を主導する人材育成や研究開発を担うために、高等教育機関が目指すべき姿を提唱しています。この間、日本の高等教育行政は、「計画と規制」から「政策誘導」へと変容してきていますが、今回の答申も日本の産業界の発展に資する高等教育像が示され、そこで提唱される認証評価の充実策は、評価を「強制を伴いながら個別大学を誘導する」道具へと変質させかねません。

今大会では、自由研究発表、ポスター発表、課題研究等を通じて、今後の大学評価の基礎となる「大学のありよう」を、大学を構成する当事者である学生、教職員が主体的に考える機会にしたいと思います。会員、非会員を問わず、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

日時:2018年3月3日(日)※3月2日(土)無料公開企画開催
場所:神戸大学 発達科学部

住所:〒657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲3-11

アクセス:神戸市バス36系統「鶴甲団地」行きにて「神戸大学人間発達環境学研究科前」下車すぐ。

阪急神戸線「六甲」駅の北(山)側バス停より乗車(約16分)

JR神戸線「六甲道」駅の北側バスのりばより乗車(約22分)

阪神本線「御影」駅の北側バスのりばより乗車(約33分)

<https://www.h.kobe-u.ac.jp/ja/access>

<http://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/roko/turukabuto-dai2.html>

参加費:会員1500円/会員外3000円(申込不要)/院生・学生等1000円

情報交換会:3月2日(大会前日)17時15分より開催(詳細は、本リーフレット4ページ参照)

大会連絡先:大会実行委員会 委員長・朴木佳緒留(神戸大学名誉教授)

会場校連絡先 渡部昭男(神戸大学)

E-mail: akiowtnb@port.kobe-u.ac.jp / TEL&FAX: 078-803-7726

3月3日(日) ※9:00～受付(発達科学部B棟1階ホール/B104)
9:30～9:40 開会式(B棟1階B106)

9:40～ 自由研究報告(発表20分+質疑応答5分)
(A・C会場は11:20まで、B会場は11:45まで。※パソコンは各自で持参してください)

A会場(B棟1階B101) 司会:水谷勇(神戸学院大学)

テーマ:大学教育・青年期教育と支援

- 1) 垂髪あかり(神戸大学大学院修了)
「特別支援学校(肢体不自由)における移行支援と卒業後の生活実態に関する研究動向」
- 2) 矢崎美香(九州女子大学)「障害を抱える学生の授業支援に関する一考察」
- 3) 浪本勝年(立正大学名誉教授)
「日本における教育無償化の現段階——朝鮮学校問題を念頭に——」
- 4) 望月太郎(大阪大学)「カンボジアにおける教育開発のための哲学プラクティス」

B会場(B棟1階B103) 司会:日永龍彦(山梨大学)

テーマ:学校・大学評価とマネジメント

- 1) 小池由美子(大東文化大学非常勤講師)
「カリキュラム・マネジメントと学校評価——改訂学習指導要領の特別活動に着目して——」
- 2) 宋善英(韓国大学教育協議会)
「高等教育需要者のニーズに応える大学評価の推進事例研究
——韓国の産業界視点大学評価政策を中心に——」
- 3) 光本滋(北海道大学)「大学組織と大学評価」
- 4) 中田晃(放送大学大学院)「公立大学のガバナンスの理論的分析(3つのアプローチによる)」
- 5) 日永龍彦(山梨大学)
「米軍統治下の琉球における私立大学行政制度の構築に関する考察」

C会場(B棟1階B106) 司会:安東正玄(立命館大学)

テーマ:これからの大学のあり方

- 1) 樋口真己(西南女学院大学)
「学生と教職員協働による地域貢献活動の環境づくりを担う組織運営のあり方について
——2017年度の地域連携室会議のふり返りと2018年度の試みを通して——」
- 2) 石渡尊子(桜美林大学)
「戦後教育改革構想における大学の地域貢献2——GHQ側の大学構想に着目して——」
- 3) 菊池芳明(横浜市立大学)「『グランドデザイン答申』策定過程と構造的特徴」
- 4) 堀雅晴(立命館大学)「『グランドデザイン答申』の読み方・読まされ方」

12:15～13:15 昼食休憩(※会員控室:B棟1階B104、各会場など)
<注意>会場周辺には食堂・売店がありません。会場へのバスに乗車する前に購入する等、昼食は必ず各自で準備してください。

13:15～15:35 課題研究報告

3月3日(日)

A会場：教職協働（B棟1階B106） 座長：深野政之（大阪府立大学）

大学職員の内発性に基づく役割モデルの再構築に向けた

日・韓・台比較研究<1>

<趣旨>2018年度に採択された科研費研究計画では、本学会が創立以来継続してきた教職協働研究の蓄積を基盤として、韓国・台湾との国際共同研究により日本、韓国、台湾での実践の中から形成されてきた大学職員の役割モデルについて明らかにすることにより、日本の大学職員に対する新たな役割モデルを提示することを目的としている。

1年目の今年度は、大学行政管理学会関東地区研究会との共同企画により、2度にわたり台湾の大学数校を訪問し、現地教職員へのインタビュー及び意見交換を行った。本分科会では、台湾での大学訪問調査の報告とともに、来年度に計画している韓国の大学訪問調査の事前学習として韓国の大学事情について報告する。

1) 安東正玄(立命館大学)「台湾の大学訪問調査報告<1>」

2) 菊池芳明(横浜市立大学)「台湾の大学訪問調査報告<2>」

3) 宮澤文玄(学習院大学)「韓国の大学事情」

<指定討論者>飯野勝則(佛教大学)

B会場：発達保障（B棟1階B108） 座長：米津直希（稚内北星学園大学）

ユニバーサル時代の高等教育と「二重の移行支援」

——教育機関と地域・職業世界を往還しつつ育つ学生——

<趣旨>教育機関と職業世界の接続の程度は一様ではないが、大学教育がユニバーサル化すれば、両者の接続の強いカリキュラムが増えるのは必然であろう。実際のところ学生たちは、様々な形で職業世界と教育機関を往還している。このことは地域も同様である。青年たちはやがて大人としての役割を果たすようになるが、それ以前から地域で暮らし、一定の役割を果たしていることも少なくない。他方で、青年は職業・地域に適応するだけでなく、それらを批判的に見て相対化することも学ばなければならないし、それを学べる教育を保障しなければならない。本分科会では、職業教育と社会教育を専門とされている話題提供者の報告をもとに、発達保障の場としての大学等の教育機関と職業・地域との関係について考えたい。

1) 瀧本知加(東海大学)「大学生の成長をうながす地域社会と多様な『大人』

——南阿蘇「学生村」における学生の学び——

2) 中山弘之(愛知教育大学)「大学・大学院における課外の自治的活動と青年の発達

——教育課程上の学修と社会的活動を視野に入れて——

<指定討論者>國本真吾(鳥取短期大学)

15:45～16:30 第16回会員総会

及び総括討論（B棟1階 B108）

3月3日(日) 11:30～12:15 ポスターセッション

(※ポスター掲示は、B棟1階ホール/B104にて常時[10:00～16:30]行っています)

- 1) 西出良一(金沢大学)「国立大学の一法人複数大学化への進展」
- 2) 深野政之(大阪府立大学)「大学職員の内発性に基づく役割モデルの再構築」
- 3) 安里知陽(神戸大学大学院)「高等教育の経験とサードエイジの豊かさ」
- 4) 藤原隆信(筑紫女学園大学)「ソーシャルビジネスの実践を通じた学生の成長」
- 5) 高松邦彦、伴仲謙欣、野田育宏、光成研一郎、中田康夫(神戸常盤大学)
「教職協働によるカリキュラムの新可視化法の開発——動的カリキュラムマップ——」
- 6) 中田康夫、伴仲謙欣、野田育宏、光成研一郎、高松邦彦(神戸常盤大学)
「教職協働から教職共創・協創へ——新たな知の創造:共感して創る・協力して創る——」
- 7) 金丸彰寿(神戸大学大学院)「青年期・成人期以降における障害者の発達支援と
地域づくりの架橋——社会福祉法人よさのうみ福祉会の取り組みを踏まえて——」
- 8) 小山由美、他(日本大学薬学部)「薬学生の奨学金問題」
- 9) 星川佳加(神戸大学大学院)「『応答型講義』における大学生・大学院生の発達
——2017年度前期「教育政策」のTA経験から——」
- 10) 渡部昭男(神戸大学)「『教育無償化』論議の経緯と特徴(2)
——2017年第195回～2018年第197回の国会審議から——」

<無料公開企画のご案内>

日時：2019年3月2日(土) 13:30～16:30

場所：神戸大学発達科学部A棟(2階大会議室、1階D-Room)

公開企画①「様々な困難をかかえた大学生への授業づくり」

公開企画②「研究・生活とともにある大学評価

——研究者の『多様な育ち』を支える大学のあり方を探る」

<情報交換会のご案内>

日時：2019年3月2日(土) 17:15～

場所：神戸大学発達科学部A棟2階大会議室

会費：4000円(院生・学生等2000円/「院生・学生等」扱いは会員・非会員を問わない)

※事前予約は不要です。会員外の方もご参加下さい。

<大学評価学会共同事務局>

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11 神戸大学発達科学部 渡部昭男研究室

E-mail: akiowtnb@port.kobe-u.ac.jp / TEL & FAX: 078-803-7726

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 龍谷大学経営学部 細川孝研究室

(会費・発送・HP管理) E-mail: hosokawa@biz.ryukoku.ac.jp / TEL & FAX: 075-645-8634